

## 図面編集で編集中の図面に別の図面を読み込む方法

文書管理番号：1129-01

### Q. 質問

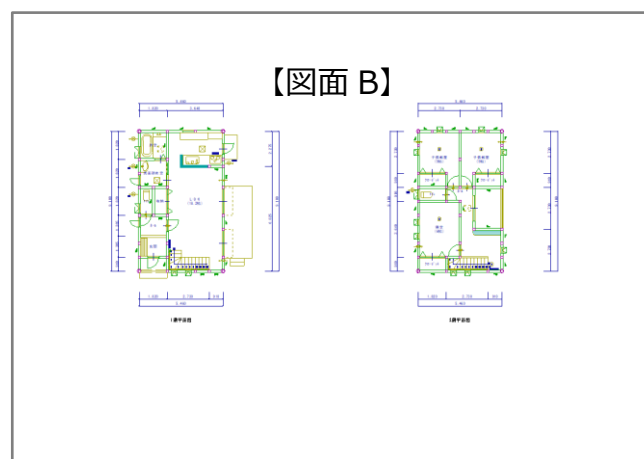
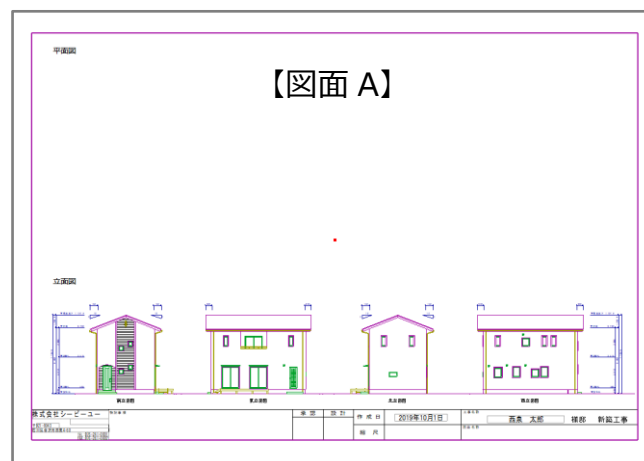
図面編集で編集作業中の図面内に別の図面データを読み込みたい。  
JWW や DXF ファイルを図面編集に読み込みたい。

### A. 回答

読み込む図面が図面編集のデータ（ZCD ファイル）の場合、ファイル選択時に「追加読込」を使用すると、起動中の図面に別の図面データを読み込むことができます。また、その他のファイル形式のデータ（JWW、DXF、DWG、SFC、P21 など）の場合は、ファイルを開く操作で起動中の図面に追加で読み込むことができます。

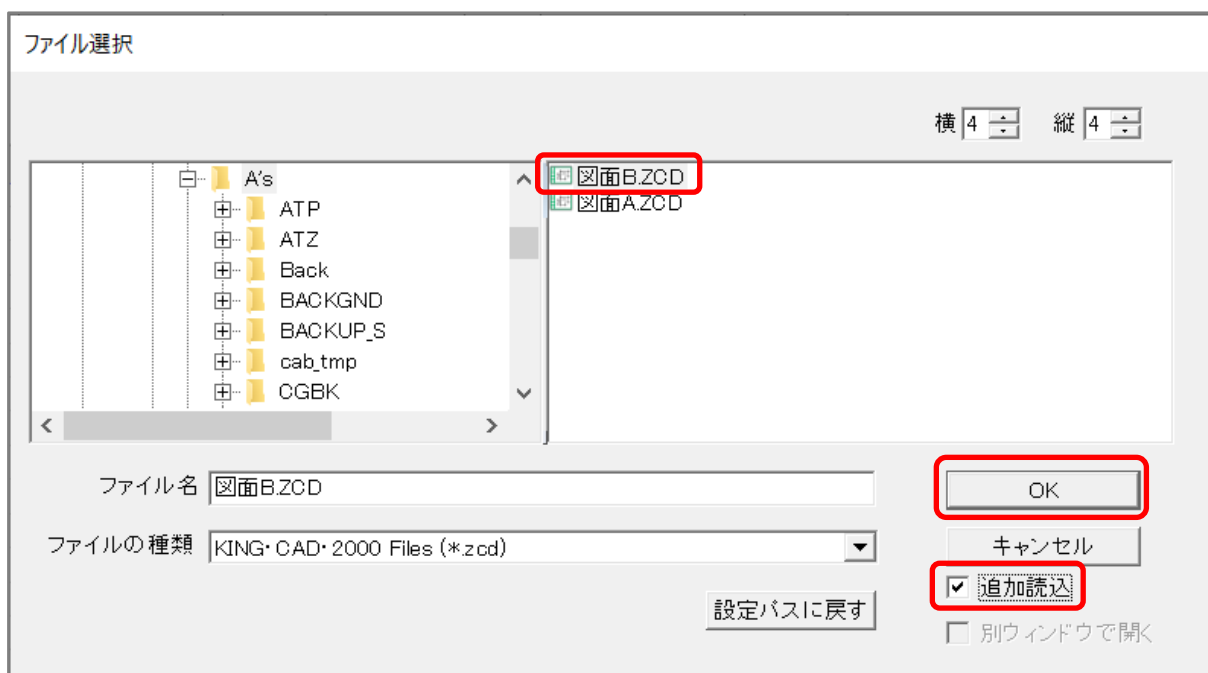
ここでは以下のような「図面 A」に「図面 B」を読み込む方法を説明します。

図面編集で「図面 A」を開いている状態からの操作手順です。実際の図面に置き換えてご確認ください。



## 読み込む図面が図面編集のデータ（ZCD ファイル）の場合

- ① (開く)をクリック
  - \* 「ファイル」⇒「開く」をクリックしてもかまいません。
  - \* ファイル選択の画面が表示されます。
- ② 「図面 B」を選択し、画面右下の「追加読込」にチェックを入れる

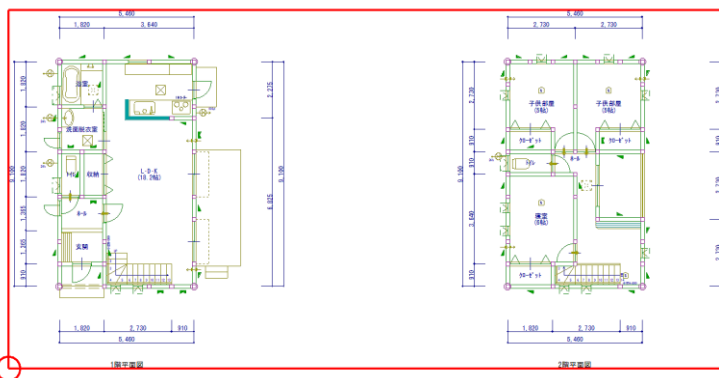


- ③ 「OK」をクリック
  - \* 図面編集の作図画面に戻ります。
  - \* 選択した図面がラバー表示され、配置位置を指定できる状態になります。

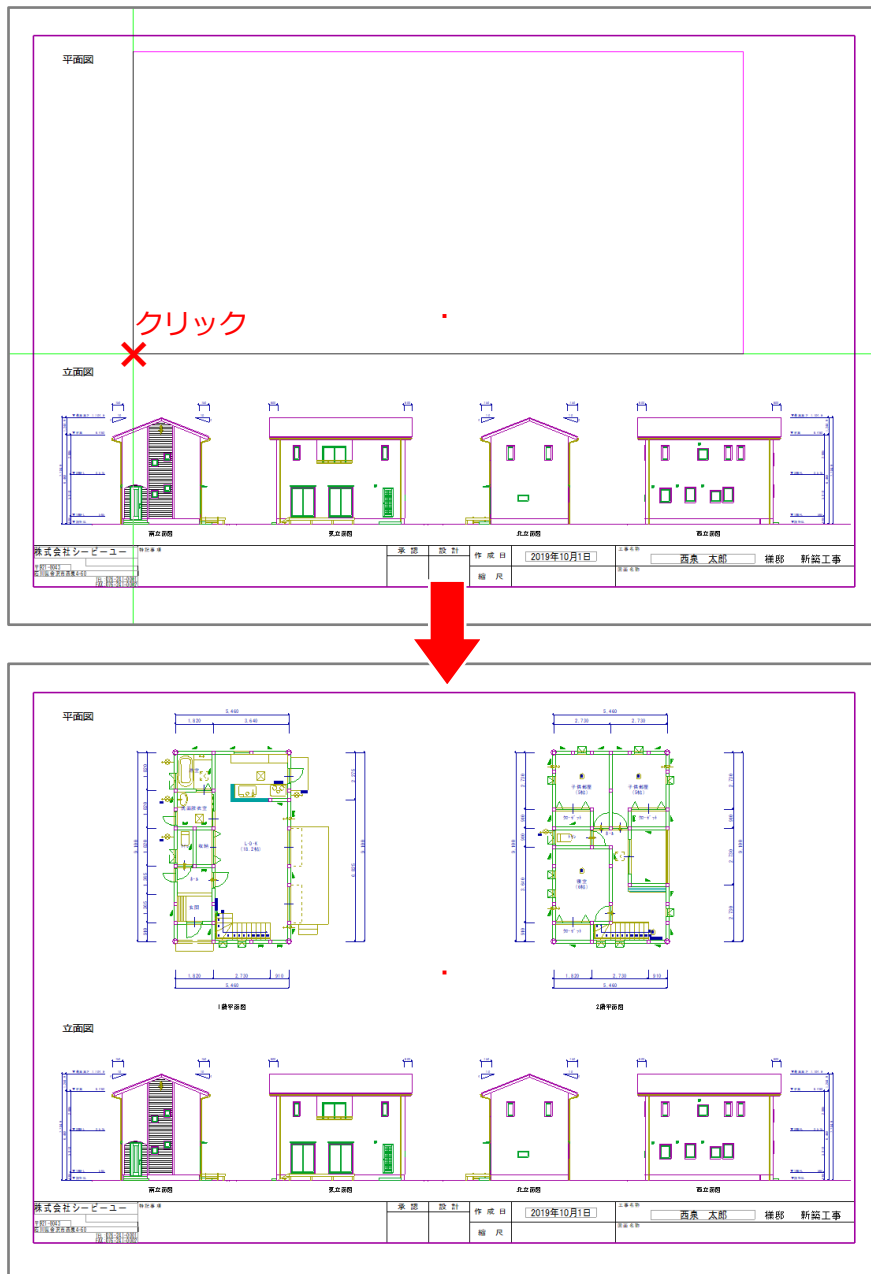
### 【参考】

- \* ラバー表示は選択した図面の要素の最外周を矩形表示しています。
- \* 図面の配置基準は矩形表示（要素最外周）の左下です。

配置基準位置



④ 配置したい位置でクリック



\* 「図面 A」に「図面 B」が読み込まれ、2つの図面が1つの図面にまとまりました。

**【参考】**

読み込む図面の縮尺が異なる場合は、P.2 操作②で図面名を右クリックし、「読込設定」からあらかじめ縮尺を変更して読み込むことが可能です。

「読込設定」の詳しい操作方法については、こちらをご覧ください。

[\[1111\]図面編集での図面読込時の倍率設定方法](#)

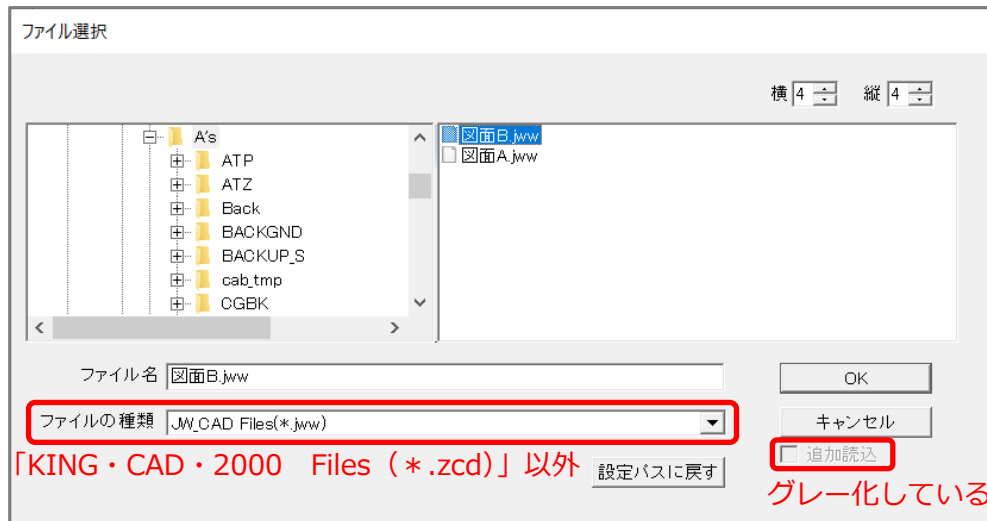
## 読み込む図面が図面編集のデータ（ZCD ファイル）以外のファイル形式の場合

図面編集では、図面編集のデータ（ZCD ファイル）以外のデータも読み込むことができます。



読み込めるファイル形式は、JWW、JWC、DXF、DWG、SFC、P21 です。

図面編集のデータ（ZCD ファイル）以外のファイル形式の場合、ファイルを開く作業が「追加読込」と同様の動作になるため「追加読込」はグレー化しており、選択できません。

通常の図面を開く操作で、起動中の図面に別の図面データを読み込みます。



### ① (開く) をクリック

- \* 「ファイル」⇒「開く」を選択してもかまいません。
- \*  (JWW 開く) や  (DXF 開く) などをクリックしてもかまいません。  
ツールバーに表示されるアイコンは、最後に使用したアイコンにより異なります。
- \* ファイル選択の画面が表示されます。

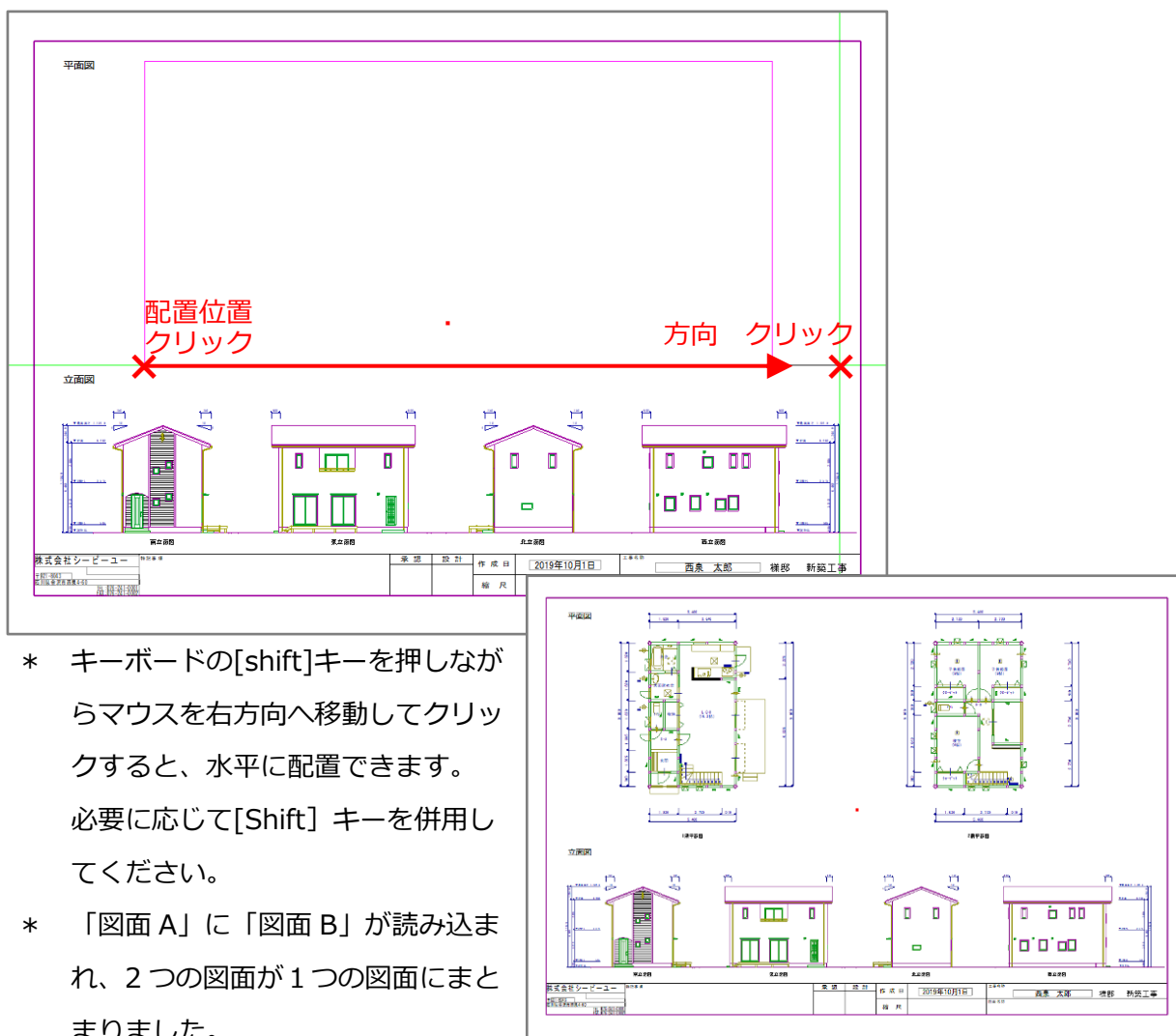
② ファイルの種類を変更または確認し、図面を選択して「OK」をクリック



- \* 図面編集の作図画面に戻ります。
- \* 選択した図面がラバー表示され、配置位置を指定できる状態になります。

③ 配置したい位置でクリック後、方向を決めてクリック

- \* 図面編集のデータ (ZCD ファイル) の追加読込とは異なり、2点を指示して配置します。



- \* キーボードの[shift]キーを押しながらマウスを右方向へ移動してクリックすると、水平に配置できます。必要に応じて[Shift] キーを併用してください。
- \* 「図面 A」に「図面 B」が読み込まれ、2つの図面が1つの図面にまとまりました。